

令和5年度 岩美町教育委員会 11月定例会 議事概要

1. 日 時 令和5年11月29日(水) 13時00分～14時30分

2. 場 所 岩美町役場 2階 中会議室

3. 出席者 (委員) 戸田倫弘 小谷節子 森本昌和 米村裕子
(教育長) 大西泰博
(事務局) 橋本次長 山崎次長 松本係長 藤原主事

4. 欠席者 なし

5. 概 要

(1) 教育長一般事務報告

(教育長) 教育長の一般事務報告をご説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

ご質問等がありましたらお願いします。(なし)

(2) 報告事項

〇とっとり学力・学習状況調査結果について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。

(委員) これは個人にも返って来るのか。

(事務局) 返ってきます。

(委員) 個人に返してもらって、自分は去年よりも伸びたんだなって思えるとすごく自分の自己肯定感が高まって、いけんかった時は気付く方法がある。すごくいいなと思った。1人ずつにするのは誰がデータを整理しているのか。

(事務局) 個人表は自動的に出てくるようになっていますので学校の方が印刷するだけになっています。

(委員) 中学3年生の数学で、副教材のレベルがもう少し高いものを導入することで上位

層にも効いてくるのではと思った。数学の授業でパソコンやタブレットを使っているということで先生の授業での使い方もあるのかなと思った。

(事務局) 上位層の子が下降していることについては、やはり何か背景があると思いますので下降を含めてどのようなことが原因だと思いますかっていうところをもう1回協議していきたいと思っています。タブレットの活用とひょっとしたら相関があるかもしれないし、上位層の子たちがもっと実力を伸ばしていけるような課題の与え方だとかその辺りは検証が必要かと思っています。

(教育長) 他にご質問等がありましたらお願いします。(なし)

○令和5年度11月補正、12月補正予算について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。

(委員) (部活動の地域移行について) 地域への貢献ができなくなる。地域への帰属意識を失う。町内の学校に行くのではなく町外の学校を選ぶ子が増える。など、とても心配だし不安だ。(部活動が) 地域移行すると町も学校も口出しできない。

(事務局) 協議会でしっかり検討していきたいと思っています。

(教育長) 学校教育と社会教育にまたがった問題です。中学校の未来や町の未来につながっていくような非常に重要な問題であり、大きな課題だと我々も感じているところです。今ご指摘いただいたことも協議会の中でしっかりと話し合えるようにしていきたいと思っています。

他にご質問等がありましたらお願いします。(なし)

○11月15日、20日 後期学校訪問について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。

(委員) 南小学校の資料がすごく詳しく書いてあったが、他の学校はしてない。それは自由にしてあるのか。

(事務局) 南小は年度当初に作られた資料を使って作られたものだったようで、各学校のやり方で作られているものです。

(教育長) 他にご質問等がありましたらお願いします。(なし)

○11月13日～14日 教育委員視察研修について

(事務局) — 資料に基づき説明 —

(教育長) 研修についてご意見、ご感想等をお願いします。

(委員) 不審者対応の意識をみんなに持ってもらうとか、火事や地震以外にも先生の不審者対応の研修なども必要なのかなと感じた。

(委員) 付属池田の皆さんは有事の時に備えて靴を履いている。私も、有事の時のために普段から長靴を履くことが多い。何もなくて良かったという状況がずっと続けばいいなという思い。英語の教育については、人数を増やすだけでなく工夫すれば何とかなると思った。なかなか人材確保が難しいかもしれないが工夫すればできる案件だと思った。

(委員) 本当に良い体験をさせてもらった。池田小学校では教員のチームワークを感じた。英語の方も先生がとっても一生懸命で素晴らしかった。世界で通用する子どもを育てるんだって気持ちがひしひしと伝わってきた。

(教育長) 最後に、12月定例教育委員会の日程についてです。
12月21日(木)13時より開催します。

以上で、11の定例教育委員会を終わります。

(14:30閉会)